

講義・演習概要（シラバス）

第2部課程第171期（平成26年10月7日～12月18日）

課目名	4-3 自治体環境政策の課題と展望
時限数	2 時限
担当講師	<p>芝浦工業大学システム理工学部教授 中口毅博 <プロフィール> 中口毅博（なかぐちたかひろ） 1959年静岡県三島市生まれ、1983年筑波大学第2学群比較文化学類卒業、2001年博士（学術）取得 2012年より環境自治体会議事務局長、2001年よりNPO法人環境自治体会議環境政策研究所所長、2007年より芝浦工業大学システム理工学部環境システム学科教授。</p> <p>環境政策、環境計画、環境マネジメント論、エコライフ論などが専門。地域の環境政策や市民の目線での持続可能な地域づくりに自ら関わるとともに、実践的な研究を行っている。自治体の環境基本計画、温暖化対策、環境マネジメントシステムなどに関する職員研修、国の委員会の委員経験多数。 主な編著書に『環境自治体白書 2012-2013』『同 2013-2014』（生活社）のほか、『LAS-E でつくる環境自治体』（生活社、2011年）、『環境マネジメントとまちづくり—参加とコミュニティガバナンス』（学芸出版社、2004年）、『環境自治体づくりの戦略—環境マネジメントの理論と実践—』（ぎょうせい、2002年）など。環境科学会などに学術論文多数。</p>
ねらい	<ul style="list-style-type: none"> ・自治体の環境政策や持続可能な地域づくりの方向性や実例についてに理解を深める ・市民協働や市民参加による政策実行や点検評価の手法についての理解を深める
講義概要	<p>環境自治体および持続可能な自治体とは何かについて紹介した上で、以下のテーマについての現状と課題、日欧の先進事例について紹介する。</p> <p>①エネルギー・低炭素地域づくり政策、②水環境・生物多様性政策、③持続可能な都市計画・交通政策、④資源循環・廃棄物政策、⑤環境学習・ESD政策、⑥住民とのパートナーシップ政策、⑦環境マネジメントシステムなど</p>
受講上の注意	なし
使用教材	講義レジュメ、『環境自治体白書 2013-2014』生活社
効果測定	なし
その他 (他の課目との関連)	なし